



一歩～3C～



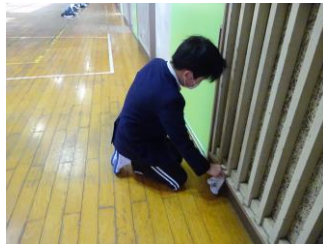
2024(令和6)年4月23日

福山市立日吉台小学校

6年学年通信 No.2

最高学年としてスタート☆

日吉台小学校の「頭」としてスタートし、2週間が過ぎました。始業準備や入学式準備、片付けでは、自分でやるべきことを考え、行動する姿を見ることができました。また、委員会活動では、「みんなが安全で安心して過ごすことができる日吉台小学校にしていくためには、何をすることができるか。」を5年生と一緒に話し合い、計画しました。計画したことを、日々の活動の中でしっかりと行い、自分の役割に責任をもって取り組んでほしいです。これから、6年生が中心となって、新たに日吉台小学校の文化を作っていくことを楽しみにしています。



チャレンジ

藤川 梨瑚

私が、6年生になってチャレンジしたいことは、三つある。

一つ目は、手を挙げて発表することだ。五年生の時よりも少しでも発表をして、自分に自信を付けたい。それに、授業にぜひ参加した方が、授業の主役になることができるし、振り返りもすることができるからだ。

二つ目は、はじめをつけることだ。いつも、だらだらしてテレビを長時間見たり、少し勉強をしてもすぐに休憩したりしてしまっている。だから、だらだらとならないように、なんとかはじめをつけて、続けて勉強できるようにしたい。

三つ目は、人の役に立つことだ。児童会執行委員にはならなかったけれど、一学期か二学期の学級委員になって、みんなや地域の人の役に立ちたい。そのために、周りをよく見て、自分にできることを考え、行動していきたい。

今、チャレンジしようと思っていることを継続できるように、一週間ごとに振り返り、さらに何ができるか考える。そして、自分を常に成長させていきたい。

六年生からは

向井 飛陽

僕が、六年生で頑張りたいことは、整理整頓だ。僕は、整理整頓が苦手だ。学校でも机の中やロッカーをずっときれいにすることができていない。もらったプリントも雑にしまうこともあり、出したときに、破れてしまったこともあった。母にも先生にも整理整頓は大事ということは言われている。自分でもなんとかしたいと思ったが、いつも後回しにしてしまい、なかなか実行できなかった。だから、そんな自分を変えたい。

まずは、自分の身の周りの事から始める。机やロッカーの中に入れるものを、揃えてしまうようにする。また、他の人からもらったものを丁寧に扱うようにする。人からもらったものを丁寧に扱うと、他の人も「渡してよかったな。」と、気持ちがよくなると思うので、行動にうつしていきたい。そして、自分ができるようになったら、次は、他の人にも整理整頓のよさを声かけすることができるようにしたい。今年こそは、整理整頓ができるようになりたい。そのためにも、日々努力していく。